

(別紙)

令和2年度 仮収支試算

(財政運営基本条例第16条関係)

精査中**【 粗い試算（平成31年2月）で見込んだ令和2年度収支不足額 】**(A) **▲420億円****【 粗い試算からの変動（一般財源ベース） 】**(B) **+30億円** (ア) - (イ)

《 歳入 (ア) 》	+55億円	
	府税・地方法人特別譲与税	±0円
	交付税等	+65億円
	その他収入 (宝くじ収入等)	▲10億円
《 歳出 (イ) 》	+25億円	
	人件費	+10億円
	社会保障関係経費	+30億円
	投資的経費・一般施策経費	▲15億円
	※ 府大・市大の授業料無償化（府制度） に係る+11億円を含む	

【 令和2年度収支不足額の見込み 】

(A)+(B)+今後の変動 ≙ **▲390億円 + α**
 (今後の変動による)

⇒ 予算編成過程で再精査の上、財源対策を検討

※ 財政調整基金残高(R1未見込) : 1,178億円**《 参考 》 粗い試算からの変動を織り込んだ当面の財政見通し**

	R3	R4	R5
粗い試算（平成31年2月）で見込んだ収支不足額	▲250	▲240	▲350
粗い試算からの変動（一般財源ベース）	▲10	▲45	▲35
収支不足額の見込み	▲260	▲285	▲385

★ 今後の主な変動要素

- ・府税収入の動向、令和2年度地方財政計画及び税制改正
- ・令和元年度人事委員会勧告への対応
- ・実施を検討中の新規・拡充事業
 (重度障がい者の就労支援、医療的ケアが必要な児童生徒の通学支援、高齢者の安全運転支援など)